

# 第3学年 特別の教科 道徳 学習指導案

## 1 主題構成表

主題名 親切とおせっかい

資料名 わたしのしたこと (出典 光文書院)

<p>■<b>内容項目</b> B(6) 親切, 思いやり 相手のことを思いやり, 進んで親切にすること。</p>	<p>■<b>価値の分析</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親切とは, 相手の気持ちを考えて行動に移すことをいう。</li> <li>・人が困っていると何とかしてあげたいという心が強くなるのが思いやりであり, その心が相手を励ましたり, 助けたり慰めたりする行為となる。</li> <li>・反面, おせっかいは相手の立場や気持ちを考えずに自分の思いだけで行動してしまうものである。</li> <li>・相手の気持ちを考えないその行動は, 自己満足に陥り親切とは言えないものになってしまう。</li> <li>・親切にすることは, 相手の気持ちを察して行うことが大切であることに気付かせる必要がある。</li> </ul>	<p>■<b>資料の分析</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本資料は, 図工の時間に, 色塗りが得意な「わたし」は色塗りに困っているノンちゃんを見て, 親切心から手伝おうとした。ノンちゃんは断ったが, 「わたし」はそれを遠慮ととり塗ってあげる。ノンちゃんは黙ったまま絵の具を片付けたが, 「わたし」はその気持ちが分からなかった。</li> <li>・ノンちゃんの絵が金賞に選ばれたのに悲しそうな顔をしているのを見て, 「わたし」はノンちゃんの絵を見ることができなかった。</li> <li>・友達が喜んでくれると思ってやったことが「親切」ではなく「おせっかい」になったことを通して, 相手の気持ちを考えることの大切さに気付かせたい。</li> </ul>
<p>■<b>内容項目から見た児童の実態</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仲間の良さ見つけでは, 自分がしてあげたという発表をすることがよくある。</li> <li>・困っている姿を見つけると, 手をさしのべたり, 声をかけたりすることができる児童が多い。</li> <li>・係の仕事などで, 係でない子が手伝おうとすると怒る姿が見られる。また手伝う子も係の子に聞かずに手を出してしまうことがある。</li> </ul> <p>■<b>要因</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が大変だからやってあげようという気持ちだけでなく, 自分がやりたいという気持ちが先行し, 相手の立場や気持ちを深く考えずに行動してしまうためだと考える。</li> <li>・「やってあげた」という自己満足の気持ちもあると考える。</li> </ul>		
<p>■<b>ねらい</b> 親切とおせっかいの違いについて話し合い, 相手の立場や気持ちを考える活動を通して, 親切にしようとする心情を育てる。</p>		
<p>■<b>展開の構想</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親切にしたことについて想起し, 親切にするとはどういうことなのか価値の方向付けを図る。</li> <li>・ノンちゃんの絵に手を加えたときの「わたし」のとった行動について考えることを通して, 親切とおせっかいの違いについて話し合い, 本当の意味での親切な行動とは, 相手の立場や気持ちを考えることであることに気付くことができる。</li> <li>・自分の生活を振り返り, 相手の気持ちを考えた親切やこれまでの自分を振り返ることで, 自己の生き方について見つめる。</li> </ul>	<p>■<b>基本発問 (◎中心発問)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「しんせつ」とはどんなことでしょう。</li> <li>○「わたし」は, どんな気持ちで手伝ってあげたのでしょうか。</li> <li>◎なぜ, 「わたし」はノンちゃんの描いた絵を見ることができなかったのでしょうか。</li> <li>○「親切」と「おせっかい」のちがいは何でしょう。</li> <li>○相手の立場や気持ちを考えた「親切」ができたことや, 逆に「おせっかい」をしてしまったことはありますか。</li> </ul>	

	基本発問と予想される児童の反応	指導・援助								
導入	<p>1. 価値への方向付けを行う。</p> <p>○「しんせつ」とはどんなことでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・困っている人を助ける。</li> <li>・席を譲ってあげる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「親切」とはどんなことかを考える。</li> </ul>								
展開	<p>2. 資料を読み、話し合う。</p> <p>○ わたしは、どんな気持ちで手つだってあげたのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ノンちゃんが困っているから助けてあげよう。</li> <li>・自分は得意だからまかせて。</li> <li>・ノンちゃんも喜ぶだろうな。</li> </ul> <p>◎ なぜ「わたし」はノンちゃんの描いた絵を見ることができなかったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ノンちゃんどうしたのかな。</li> <li>・自分でやりたかったのかな。</li> <li>・ノンちゃんの悲しそうな顔だな、自分のしたことが親切ではなかったのかな。</li> <li>・自分はよいと思ってやったけど、ノンちゃんは喜んでいなかったんだ。</li> <li>・おせっかいをしてしまったのかな。</li> </ul> <p>○ 「親切」と「おせっかい」のちがいは何でしょう。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">「親切」</td> <td style="width: 50%;">「おせっかい」</td> </tr> <tr> <td>・相手のためにする。</td> <td>・自分がしたい。</td> </tr> <tr> <td>・相手が喜んでくれる。</td> <td>・自分が満足する。</td> </tr> <tr> <td>・相手の気持ちを考える。</td> <td>・相手の気持ちを考えてない。</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・助けてあげようと思ってやっても、相手が喜んでなかったら、「おせっかい」になる。</li> <li>・「親切」は、してもらった人、された人もうれしくなるもの。</li> <li>・何かしてあげるときは、相手の気持ちを考える。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>親切は、相手も自分も気持ちよいこと。</p> </div>	「親切」	「おせっかい」	・相手のためにする。	・自分がしたい。	・相手が喜んでくれる。	・自分が満足する。	・相手の気持ちを考える。	・相手の気持ちを考えてない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・導入で立てた問いを意識しながら、「わたし」がした親切について考える。</li> <li>・困っているノンちゃんを助けたいという「わたし」の気持ちに共感する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>深めの発問 「わたし」のしたことはノンちゃんにとって親切だったのでしょうか。</p> </div> <p>☆グループで「親切」とは何か。「おせっかい」とは何かを話し合っ、ホワイトボードにまとめる。</p> <p>☆「親切」と「おせっかい」について考えることができるようにするために、2種類の場面のカードを提示し、どちらに入るかを考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親切だと思ってしたことでも、受け取る側ではそう感じないこともあることに気付かせる。</li> </ul>
「親切」	「おせっかい」									
・相手のためにする。	・自分がしたい。									
・相手が喜んでくれる。	・自分が満足する。									
・相手の気持ちを考える。	・相手の気持ちを考えてない。									
終末	<p>3. 今までの自分の生活を振り返り、交流する。</p> <p>○相手の立場や気持ちを考えた「親切」ができたことや、逆に「おせっかい」をしてしまったことはありますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工作で箱がくっつかずに困っていたので、「持ってあげようか」と声をかけたら喜んでくれた。</li> <li>・黒板消しを手伝おうとしてやり始めたら、係の子が怒り出してしまった。</li> </ul> <p>4. 教師の説話を聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「おせっかい」にならないために大切なことは何かを考える。</li> <li>・導入で出てきた「親切」は本当の「親切」なのかどうかを考える。</li> </ul> <p>☆友だちの考えを聞くことで理解を確かにし、実践への意欲や態度につなげたり、ワークシートに自分の考えを書いたりする。</p>								